

# プロジェクト報告書

団体名 特定非営利活動法人 きらめきライフ多摩

## 1. プロジェクト名

シニアによる地域連携子ども教室2014

## 2. プロジェクトの目的とその背景

- ・定年退職後のシニア、特に男性は、家に引きこもりがちになる。子ども教室を開催している、「かながわ子ども教室」を5年前に見学して、子ども達の目の輝き、笑顔に接している男性シニア会員が生き生きと活動してとても楽しそうな様子を拝見しました。
- ・当会の男性会員にも、子育て支援の一助になるこの活動を行いボランティアによる社会貢献が出来ればとの思いで「かながわ子ども教室」のノウハウの指導を受け、地域連携活動グループの方々の協力を得ながら、電気、海洋(しんかい6500)、子ども水族館(浮沈子)、ゴム吸盤等の実験教室を開催する。

## 3. プロジェクトの内容

電気実験(工作や体験)を中心に低学年や小さな子どもでも作ることのできる竹のレインステック、アクセサリー、貼り絵や浮沈子などの物作りを行いました。  
体験では、色々な電気や海洋(しんかい6500)、浮沈子、空気の重さを知る為のゴム吸盤等の体験実験を多摩地域(三鷹市、八王子市、あきる野市、町田市、多摩市、世田谷区)で14回(延べ16日)開催しました。  
内訳は、①電気工作・・・4回で158名 ②体験・・・8回で2,508名 ③その他の工作・・・4回で218名  
合計2,884名と目標を大幅に上回りました。目標・体験1,000名以上、物作り・200名以上

## 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果

体験だけでの実験ではなく実際にドライバーを回してねじを締める等の工作を行って完成品を持ち帰れるので子ども達には、貴重な体験となりました。特に中学生が事前製作を行って、小学生を実践指導する事を2回行って指導してくれた中学生からも貴重な体験ができたとの感想が寄せられました。  
開催した主催者側から来年も継続して参画の強い要請がありました。  
11月30日は、活動報告会で紹介した際、関心を示され他の地域で来年度の開催が期待できる。

## 5. 全体的所感、終了しての感想など

活動開始してから4年が経過しますが、益々、学校の授業では、なかなか実現できない自分で「物づくり」を行い持ち帰る様な要望は、強くなりますし中学生が小学生に教える取り組みは、大変有意義です。  
継続して微力ながら未来の子ども達のために社会貢献が出来たらとの思いで活動を継続する予定です。

## 6. 参考資料

有り

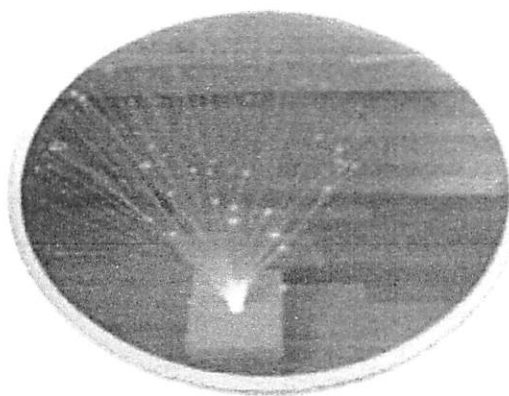
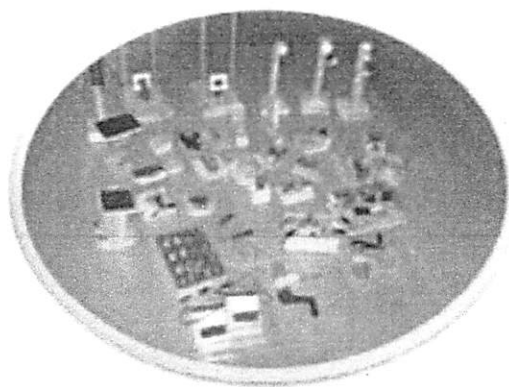
H26年11月30日 活動報告会以降の実施内容について報告します。

チラシ  
報告書  
アンケート

三鷹駅前中央通り商店会夏祭り

# 子ども実験教室 26・27日

来て、見て、触れてみよう!

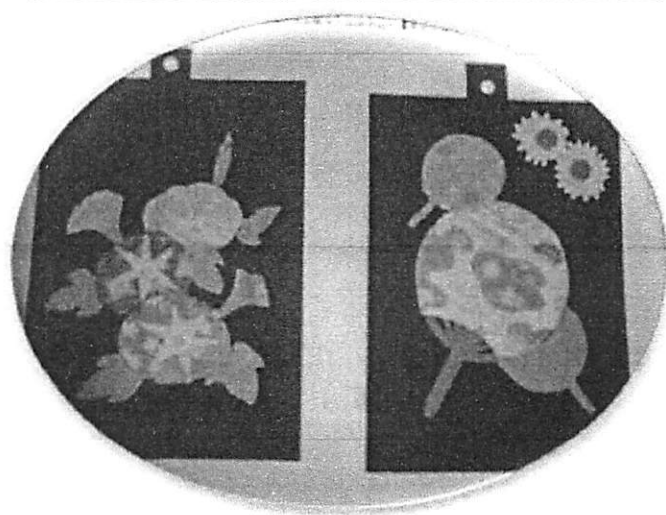
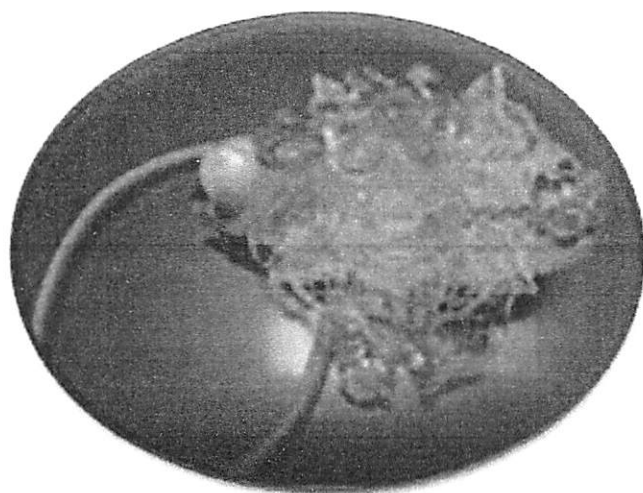


7月26日(土)

夏のアクセサリ作り

7月27日(日)

夏の貼り絵 (先着30名)

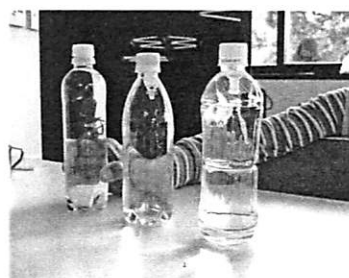
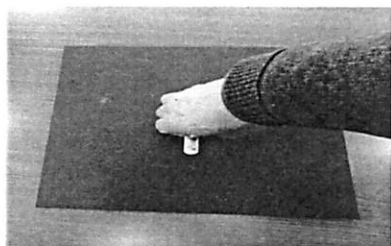
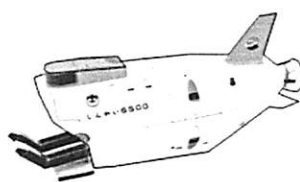
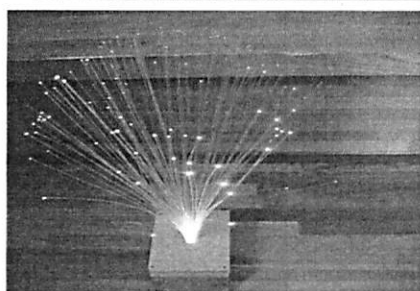
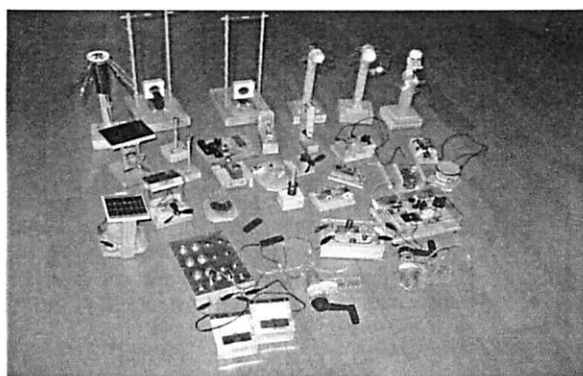


平成26年度 shinjo プロジェクト市民活動助成事業

H26 年度 八王子市 児童館まつり

# おもしろ科学実験教室

来て、見て、触れてみよう！



NPO 法人 きらめきライフ多摩

平成 26 年度 shinjo プロジェクト市民活動助成事業

## 「子ども電気実験教室」に関するアンケート集計表

対象:大人(運営スタッフ、中学生、大学生サポーター)

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 団体名: | NPO法人 きらめきライフ多摩              |
| 実施日  | H27年1月31日(土) 府中市立南白糸台小学校 体育館 |

体験者総数:176名(物づくり:50名、体験:126名)

|      |      |        |  |
|------|------|--------|--|
| 利用者数 | 176名 | 回答率(%) |  |
| 回答者数 | 14名  |        |  |

設問1. あなたは、

|         |     |                  |
|---------|-----|------------------|
| 運営スタッフ  | 1名  | (中学生:10名、大学生:2名) |
| サポーター   | 12名 |                  |
| 保護者     | 0名  |                  |
| その他(教員) | 1名  |                  |

設問2. 本日の子ども教室は以下の内容で開催しましたが、内容全般に満足されましたか  
・電気実験 (工作と実験体験)

|       |     |
|-------|-----|
| とても満足 | 13名 |
| 満足    | 1名  |
| やや不満足 | 0名  |
| 不満足   | 0名  |

設問3. (2. で「とても満足」「満足」を選んだ方)どんな点が良かったですか (複数回答可)

- ①子ども達、中学生のサポーターとも楽しんで頂けました。ライトが点灯した時の子ども達の笑顔が良かったです。
- ②子どもたちの目が輝き「次は?!次は?!」と体をのりだして作っていました!!
- ③子ども達がとても楽しそうに体験している様子が見ていてこちらも楽しくなるようでした。
- ④子どもたちと楽しく実験、工作をすることができ元気をもらいました。
- ⑤小学生の人たちが喜んでいたら(2人)
- ⑥子どもたちが「ありがとう」と言ってくれたり満足そうに笑ってくれてうれしかった。
- ⑦みんな楽しんでいたし、私自身も楽しかった。
- ⑧子どもに楽しく教えることができた。
- ⑨いろいろな子ども達に「すごい」と言ってもらいたし、電気実験での教えがとても楽しかったです。
- ⑩たくさん子どもたちにやり方や作り方を教えてあげられたこと。  
「すごい」や「ありがとう」と言ってもらえることがたくさんあったから。話をしっかり聞いてくれたこと。
- ⑪器具が準備されていて、すぐに始めることができた点。また、いろいろなコーナーがあり、みんなが楽しんでいた点。
- ⑫子ども達が楽しんで作れたことが良かったです。作るための機材も全て用意されており、色々なコーナーがあったので楽しく作れたと思いました。
- ⑬いろいろな小学生に作り方を教えたあと、「ありがとう」と言ってくれたのでうれしかったから。

設問4. 2. でやや不満足、不満足と答えた方は、どのような点ですか

設問5. 今後も機会があればこのような教室の開催を希望しますか

|       |     |
|-------|-----|
| 希望する  | 14名 |
| 希望しない | 0名  |

設問6. 教室をさらに良いものにするために、気付いた点、アドバイスなどがありましたらなんでもお書き下さい。

- ①小さな子だと発電させるのが大変そうな器具があったので、もっと簡単に体験できるようなものがあるといいと思いました。
- ②みんながふれあう場所としては、とてもいいと思いました。